

2. 学部授業科目

H23(前)

授業科目	上方落語論		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	恩田 雅和		
実施日・時間	4月16日(土) 13:00~17:00		
	4月23日(土) 13:00~17:00		
	5月7日(土) 13:00~17:00		
	5月28日(土) 13:00~17:00		
	6月4日(土) 13:00~17:00		
	6月11日(土) 13:00~17:00		
【講義内容】			
<p>天満天神繁昌亭は、2006年9月大阪で60年ぶりに復活した落語専用小屋です。繁昌亭が開場して5年近く経過しましたが、依然盛況が続き、全国的にも注目されるスポットとなりました。</p> <p>上方を発祥としている落語は、300年の歴史ある伝統芸能で、他の芸能の影響を受けながら東西で発達を遂げました。そして近代文学にも刺激を与え、夏目漱石らの文豪も生み出しました。</p> <p>そんな落語の本質と魅力について、特に上方落語を中心にDVDやCDなどを使って考えていきます。</p>			
【実施授業内容】			
4月16日(土) 落語の歴史 露の五郎兵衛と安楽庵策伝 説教と仏教			
4月23日(土) 寄席の歴史 辻噺と咄の席 上方落語と江戸落語			
5月7日(土) 繁昌亭と東京の寄席 寄席の仕組み 真打ち制度			
5月28日(土) 落語の構造 歌舞伎と大相撲 夢をみること			
6月4日(土) 三代目柳家小さん 「時うどん」と「時そば」 夏目漱石への影響			
6月11日(土) 近代文学と落語 「三四郎」と「宮戸川」 「野分」と「文七元結」			
【テキスト・教材】			
特になし			
【事前学習】			
<p>必須ではありませんが、夏目漱石の長編小説「三四郎」と中編小説「野分」を、余裕がありましたら読んでおいてください。</p>			